



はっ た まさ とし
八 太 正 年

む かい は
無 会 派

うその提案で市議会をだましていいのか

問 平成25年の議案第83号にて「ポルタひさいを公共施設等として活用するため」と提案し、取得したが、ポルタひさいには賃借権がついているテナント部分も含まれており、公共施設には活用できず、うその提案である。市議会をだましていいのか。
また、ポルタひさいの取得によって毎年4,500万円もの共益費が必要となる。税金の無駄遣いではないのか。

答 ポルタひさいの中のテナントの部分については、公共施設には使用しないが、地方自治法第238条の5第1項で普通財産は貸し付けることができると規定されていることから、そのように運用していく。平成24年8月の全員協議会では、テナント部分を含め全て購入する場合の説明をさせていただいた。

また、ポルタひさいを買い取ることによって、共益費等が必要となり、固定資産税も入らなくなるが、家賃等も入ってくることから、平成24年11月の全員協議会で財政面での負担も含めてプランをお示しし、議論いただき、その中で、トータルで考えて一番安いプランを選択した。

●その他の質疑・質問●

○久居庁舎跡地への文化施設建設について

・まだまだ使える南庁舎の解体を計画しているが、この無駄を市民にどのように説明するのか

○県管理及び市管理の海岸堤防の整備について
・白塚町及び河芸町に係る県管理の堤防の改修と市管理の漁港の堤防の改修について



▲税金を無駄遣いして取得したポルタひさい



は せ がわ ただし
長 谷 川 正

む かい は
無 会 派

老朽化の進む香良洲橋の早期架け替えを

問 香良洲橋は、香良洲町の住民にとって、なくてはならない大切な橋である。市町村合併がなかったら、既に架け替えが終わり供用されていたはずで、世にいう合併貧乏である。一刻も早い供用が望まれている中、香良洲町の住民が一丸となるよう、私も住民とともに頑張り、できることがあればどんな努力でもしたいと考えているが、市の考えはどうか。

答 香良洲橋を含む県道香良洲公園島貫線は、第一次緊急輸送道路である国道23号と防災拠点の香良洲総合支所を結ぶ重要な路線であるが、香良洲橋は架設後60年が経過し老朽化が進んでいる。これまで、市長が三重県知事に直接要望を行い、自治会連合会香良洲支部からも早期完成に向けた要望書が提出されている。このような中、地元役員に架け替え及び市道の取り付けなどの概要説明を行い、現在、路線測量等や河川協議が進められている。今後、平成26年度に河川協議を終え、橋りょう等の詳細設計を経て、順調に進めば平成28年度には工事着手が予定されており、津市としても地元の思いをしっかりと受け止め、早期整備を目指し三重県への働きかけを強めていきたい。

●その他の質疑・質問●

○東日本大震災の影響で海岸沿いの土地は評価額の半分以下でしか売買できない。固定資産税を下げるべきではないか

○同報系防災行政無線は窓を開けても聞き取りにくい。もっと聞き取りやすい放送を

○道路の白線が消えかかっている所が多い。地域要望に迅速に対処するため地域のために使える総合支所予算の増額を など



▲大型車が通行すると危険で狭い香良洲橋